

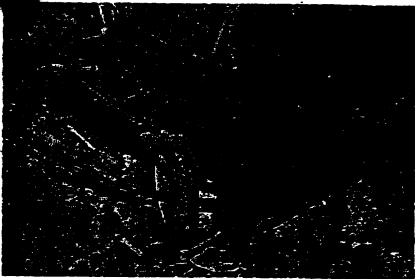
しともと八重山にくらすカエルたち



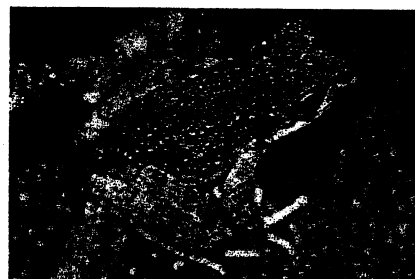
サキシマヌマガエル (石垣島産)
 体長4~7cm。八重山でもっともたくさん見られるカエル。特に水田や葉落の近くに多く、オオヒキガエルとの見分けには注意が必要。



ヤエヤマハラブチガエル (西表島産)
 体長4~5cm。「コッコッコツ…」という、尻上りの声で鳴き、オオヒキガエルの鳴き声と間違しやすいので注意が必要。



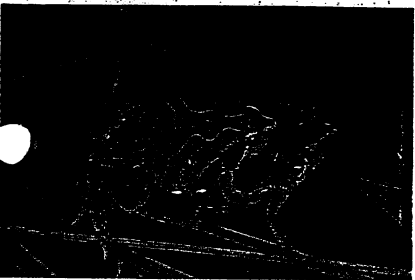
オオハナサキガエル (西表島産)
 体長6~12cm。八重山でもっとも大きくスマートなカエル。



コガタハナサキガエル (石垣島産)
 体長4~6cm。山地の溪流だけにすむ珍しいカエル。



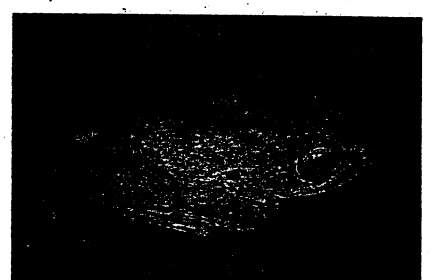
リュウキュウカジカガエル (石垣島産)
 体長3~4cm。小さいが足の長いカエル。八重山には多い。



ヒメヤマガエル (西表島産)
 体長2~3cm。日本最小のカエルで、八重山には多い。



ヤエヤマアオガエル (西表島産)
 体長4~7cm。木の上につき、白い泡巣を作って産卵する。



アイフィンガーガエル (西表島産)
 体長3~4cm。木の上につき、「ピツ、ピツ、…」と鳴く。

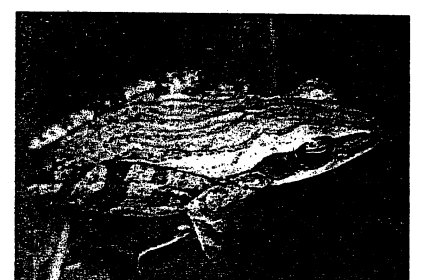


サキシマヌマガエル (西表島産)
 背中にはっきりした線を持つものもいる。線がもっと細いものもいる。

西表島に侵入のおそれのあるカエル



ウシガエル (埼玉県産)
 体長11~18cm。食用のためにあちこちに放された。沖縄島や石垣島には定着している。



シロアゴガエル (カリマンタン島産)
 体長4~8cm。木の上につき、背中の縦すじが特徴。沖縄島や宮古島には定着している。